



きざき

題字：寺尾 貞男 氏（笹山）

令和4年1月21日

令和3年度 第7号

道を究める

校長 増井 一久

あけましておめでとうございます。

本年も木崎小学校をよろしくお願いいたします。

かつて「料理の鉄人」というテレビ番組がありました。挑戦者が和食，洋食，中華の鉄人の中から一人を指名し，指定の食材を使った料理で味や見栄えなどを競い合うものでした。料理人の包丁さばきなどの卓越した技術，奇想天外なアイディア，そして，緊張感と臨場感を盛り上げるアナウンサーの実況中継のうまさもあり，いつも画面に釘付けでした。

初代の和食鉄人は，道場六三郎さんです。御年90歳を超えた今でも現役の料理人としてご活躍です。

料理の鉄人にご出演されていた頃のインタビューで，道場さんはご自身の座右の銘とその意味を次のように語っておられました。

『一生一品』

料理人として一生の内一品でいいから本当に満足できる料理を作りたい。たとえ人からおいしいですよと褒められても，天狗にならない。職人にゴールはない。いつまでも腕を磨き続けなければならない。

道場さんの道を究めんとする料理人としての力強いお話を聞き，「これは教師である自分にも通ずるところがある」と思いました。道場さんの座右の銘を参考に，私は「一生一授業」という言葉を手帳に書いたり，自学級の教室に掲示したりしました。道場さんはお客様を感動させる料理を数え切れないほど提供してこられたことと思います。一方，私はといえば，授業にもがき苦しむ毎日でした。残念ながら全ての子どもに「分かった」，「できた」，「考えることが楽しい」と感じさせる授業を究めるまでには至りませんでした。

学級担任をしていた頃，「一生一品」を題材にして，自分の将来の夢を考える授業を行ったことがあります。授業の最後に「一生一〇〇」の〇〇にどんな言葉を入れたいかを考えさせました。子どもたちがそれぞれに思い描いた言葉は，「一生一本」，「一生一球」，「一生一棟」，「一生一貫」，「一生一鉢」，「一生一曲」，「一生一着」，「一生一研究」などです。子どもたちが描いた気持ち，お察しいただけますでしょうか？

木崎小学校は，これまでも折に触れ皆様にお伝えしているとおり，子どもたちに「夢を描く力」を育む学校です。夢を描いた先には様々な道が待っています。

今号の「きざき」は，感謝，成長，挑戦，憧れなどを子ども自身が考えたり，実感したりする当校の教育の宝である「弁当の日」，改修工事が終了し，再開した給食室の様子，そして，子どもたちの活躍の様子を紹介いたします。ぜひ，お読みください。

なかよし弁当の日～5年目の取り組み～

給食主任 君 芳枝



今年度の「なかよし弁当の日」は、11月15日（月）に行われました。「弁当の日」は、食事を作ってくれる人に対して感謝の気持ちを持つこと、食に対する関心を深めることを目的とした行事です。

弁当の日の2週間くらい前までに「弁当の日カード」を書いて計画を立てました。自分のお弁当をイメージして、「おかずをつめる」「おかずを作る」「ごはんを炊く」「買い物をする」などのの中から、チャレンジする目標を決めました。

また、1年生から5年生は新潟調理師専門学校の吉田先生から、「ジュニアクッキング」という講座を開設していただきました。1，2年生は、自分たちで育てたサツマイモ「しるきーも」を使った料理，3年生は，総合で育てたニンジンを使ったお弁当おかずを作りました。4，5年生は，包丁の使い方や調理を行うときのコツを教えていただきながら行いました。6年生は，医療福祉大学の学生から，お弁当の栄養バランスや詰め方を習いました。

なかよし弁当の日では，iPadで撮影した6年生のキャラ弁を見ながら，「かわいい」「すごいね。わたしも作ってみたい」と，笑顔で話す様子が各学年で見られました。できることにチャレンジし，がんばって作ったお弁当は，いつも以上においしく食べることができたようです。

子どもたちの感想からは，「お家の人と考えたり，準備をしたりするのが楽しかった」「次は，もっと多くのことを自分でやりたい」という記述があり，料理を作る過程を楽しみにしている様子が見えられました。また，学年があがると，賞味期限や産地を見ながら買い物をしたり友達のお弁当を見て挑戦したりと一歩進んで取り組んでいることが分かりました。

家庭で一緒に取り組むことで，親子のコミュニケーションの場となり，食に関する意識が高まり，さらによくしていこうとする意識をもたせることができたと思います。保護者の皆様のご協力に心から感謝いたします。



委員会活動の取組

児童会担当 舟見 絵里佳

木崎小学校は8つの委員会があります。高学年が所属し、「木崎小学校をもっとみんなが過ごしやすい、よりよい学校にするためにどんなことができるか」各委員会に分かれて取組内容を考え、活動しています。

企画委員会	児童朝会や代表委員会の司会や運営をしています。あいさつ運動や安全で過ごしやすい学校にする活動をしています。	集会委員会	全校に向けてクイズを作って掲示をしています。12月には、木崎祭り(スマイルフラワーフェスティバル)の企画、運営をしました。
体育委員会	全校みんなが運動を楽しく安全にできるように企画をしています。毎日、体育館の窓の開け閉めをして換気をしています。	広報委員会	毎週、全校の掲示板にポスターを貼って新しい掲示板にしています。オリジナルのぬり絵コンテストを開催していました。
図書委員会	休み時間、全校の本の貸し出しの確認など、図書館で仕事をしています。雪っこ読書旬間では、全校が楽しめる企画をしました。	保健委員会	水飲み場の石けんやトイレのトイレットペーパーの補充をしています。全校が健康でいられる呼び掛け放送をしています。
給食委員会	玄関の掲示板に給食の栄養が分かるように掲示しています。給食週間では、給食を大切に食べようと思う企画をしています。	環境委員会	ペットボトルキャップ集めのイベントを行いました。花のプランターの水やり、冬は学校をキレイにする階段掃除をしています。

一人一仕事の当番を決め、継続して行う日常活動では、「全校のために役に立とう」という、よりよい学校作りへの子どもたちの主体的な参加意識や自己有用感を高めることを目指しています。イベント活動では、子どもたちは自分たちのアイデアで「学校をもっと楽しく過ごしやすい場所にする」ために、自主的に活動に取り組んでいます。今年も、コロナ禍で思うように活動できないこともあります。制限がある中でもみんなのためにできることを考え、アイデアを出し合い、全校みんなのために取り組む児童会活動での子どもたちの姿がとても素敵だなと感じます。



「木崎祭り」代表委員会の様子

〈 輝いた木崎っ子 〉

＜新大全国硬筆大会＞

特選 5年 木間 菜巴
準特選 4年 室井 智恵 5年 高見 青羽

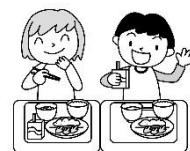
＜第57回 新潟県中越教育美術展＞

特選 4年 阿部 くるみ

＜第17回 新潟教育アート展＞

奨励賞 2年 秋山 莉乃 4年 大橋 帆花 4年 築井 晴史

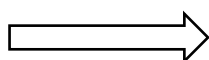
給食室の改修工事が完了しました



夏休み開始と同時に始まった給食室の改修工事がようやく終わりました。改修工事中は、毎日のお弁当やごはんのご用意をありがとうございました。1月からは、新しくなった給食室で、より衛生的に作業ができるようになりました。これからも、美味しくバランスの良い給食をお届けできるよう、給食室職員一同力を合わせて調理していきます。よろしくお願いします。

ビフォー アフター

文部科学省学校給食法の衛生管理基準に従って、改修が行われました。同じ場所とは思えないほど施設設備やレイアウトが変更になりました。

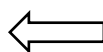
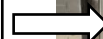


独立した洗浄室ができました。



オーブン導入

新しくオーブンが入ったため、料理の幅がひろがりました。子どもたちが好きなグラタンやお肉を焼くことができます。



手入れも万全に

鉄製の釜なので、事前に念入りに油をなじませ、手入れをしています。

「いただきます！」

この日のメニューはカレーライス。新型コロナウイルス対策で、黙食が続いていますが、児童の笑顔が垣間見られる給食の時間です。



寒い時期には・・

給食では、野菜たっぷりの温かい汁物を食べられるように配慮しています。

